

森龍 想様の

いの人



the
first
volume

煉獄杏寿郎

× 竈門炭治郎

鬼滅の刃 unofficial fanbook

成人向け





煉獄

煉獄の社に
炎龍と呼ぶる
神棲めり

天候司り人守りし
良き御霊なれど
唯一契り事ありき

百年に一度
執り行わるる祭祀
努々見てはならぬと

炎龍様の想い人

—求婚編—
the first volume



炎龍様の想い人

—求婚編—
the first volume



煉獄杏寿郎

炎龍の化身たる天上に住まう存在。天然を司り人間を守る役割を担っている。地上では神として崇められ社を通じて人々を見守っているが、個としての意思もしっかり持っている。龍年齢で成人したての100歳位。



竈門炭治郎

パン屋を営む竈門家の長男。高校を卒業したばかりの18歳。パン作りが大好き。父の後を継ぐべく修行に勤しんでいる。子供の頃、神社で出会った優しい人にまた会いたいと願っている。

和と中華の要素入り混じる独自イメージの世界です。現実の神社等とは存在自体が異なりますので緩やかな気持ちでご覧下さい。ふんわりファンタジーです。

幼い頃に
迷い込んだ社の奥

降りしきる桜の下で
優しく美しい人に
出会った

誰かはわからない
でも何故だか
寂しそうに見えて

思わず握り締めた手を
離したくないと
駄々をこねる俺に
その人はこう言った

もうそんな
泣くんじやない

君が大きくなったら
必ず会いに行くと
約束するから





煉獄炎龍大明神社

本来は煉獄神社
という立派な名前が
あるんだけど

親しみを込めて
そう呼ばれている



そうだと
嬉しいなあ

炎龍様というのは
この町に古くからある
龍を祀った社の通称だ



我が家も昔から
お世話になっていて
境内は遊び場だった

それで子供の頃
一人で家を抜け
出してしまっ

迷子になって
父さんや母さんに
叱られたっけ



以来一度も姿を
見た事はない

また会えたら

ちゃんと
お礼を伝えたい
んだけどなあ

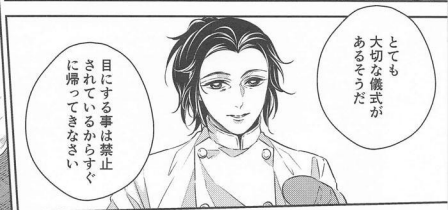


不思議な人に
出会ったのも
その時だ

気付いたら
家の前にいた

きっとあの人が
送り届けてくれた
のだろう

炭治郎、お参りは
いいが長居を
してはいけないよ





炎龍?

控えよ控えよ!

炎龍様の御成りである!!

...って神社の?

祭は夜のはず...

うむ!


家の前に行列?
なんて?!



夜にはまだ早いが
約束通り
会いに来たぞ

久しいな
少年!





どうか炎龍たる
この俺

煉獄杏寿郎の
伴侶となってくれ!!



うっ

誰だ？眩しい



芸能人？！



ええっ？！



俺はあなたと
初対面なのですが

あの、どなたかと
お間違えでは
ないでしょうか



伴侶って
結婚するって
意味だよな

どうして？
なんで俺？

初対面
ではない！

わあっ!!
お久しぶり!!

離れたくないと
泣く君に必ず
会いにいくと

つれない事を
言ってくれるな

桜の下で約束を
交わしただろう

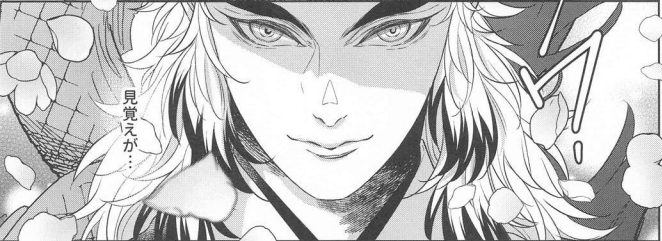
今日がその日だ

これから先
離れる事は
二度とない！

あなたは
一体…



この顔



見覚えが…



あなたは
あの時の…!

ようやく
気付いて
くれたか



思い出した



では早速婚姻の
契りを交わそう



え

幾度生まれ
変わろうとも

永遠の愛を君に

え



待って下さい！

結婚だなんて
いきなり言われ
ても困ります

それに炎龍様
現実にいるだ
なんて…！

えええ?!
婚姻?! 愛?!



ふむ、目の前に
いるのにか



ん?

つやつやしてる

ならば俺の角に
触れてみるといい

賢明な君になら
きつと真実が
伝わるだろう

温かい

ちゃんと血が
通ってる

それにこの人
からは唾の匂い
がしない

本当に
炎龍様なんだ

では今この時より
我らはめおとだ！

俺の元へ来て
くれるな

わかって
貰えたようだな

.....
っ





念願叶いついに
ご結婚ですね

おめでとう
ございます



えっ

同じ顔?!



いえ
そうではなく

俺はお断りを

兄上よう
ございました



お前も
これで一人前か
大切にするのだぞ

息子をよろしく
お願いしますね

更に
増えた?!

あの……



紹介しよう
俺の父上と母上
それに弟だ!

家族共々
これから
睡まじく頼む

家族総出?!

早いです!
展開が
早過ぎます!!



お願いですから
俺の話を
聞いて……



では俺は婿入りの
準備があるので
これで失礼する



君の家族への
挨拶は日を改めて
させてくれ

また会おう！

ええっ



ほっ

……



嵐のように
行ってしまった

いつの間にか
行列もない

変な夢でも
見たのかな

でもあの時
触れた角は確かに
温かった



夢なんかじゃない

ずっと
会いたかった人に
会えたんだ

炭治郎



家の事なら
気にしないで
いいんだよ

今の見て…



父さん



探していた人
というの
さっきの方がいい？

お前がどういう
選択をしようとも

いつだって家族は
味方だからね

うん

俺は皆も
パン作りも
大好きなんだ

すっ

だからずっと
ここにいろよ

炎龍様だなんて
とても現実とは
思えない

明日になれば
またいつも
通りの日常だ

きっと――

……って



何だこれ
隣は空き地の
はずじゃ…

昨日までは
こんな建物
なかったぞ!?

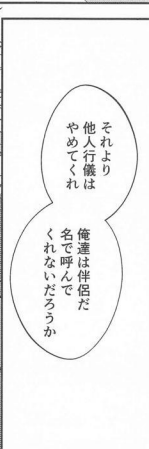
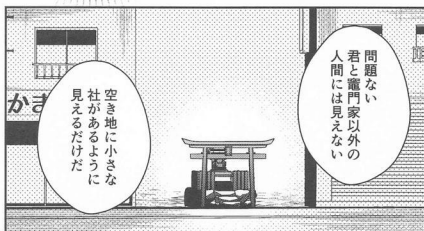


約束通り
婿入りの準備を
済ませてきたぞ

君の家に間借りでは
迷惑だろうから
新居も用意した!

おはよう
炭治郎!

気に入って
貰えただろうか!!



カアア

…無理です

炎龍様を
お名前であんな
そんな



……



!!わ!!

そんな顔を
してくれるな

可愛い
過ぎるだろう

今すぐ抱き
締めたく
なってしまう



このままじゃ
流されてしまう

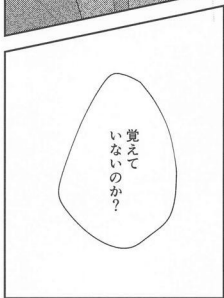


ダメだ



ちゃんど
聞かないと

あの……っ！



覚えて
いないのか？



どうして
俺なんですか

俺はどこにでもいる
普通の人間です

過去にたった一度
会っただけなのに



そうだ、確かに
俺は手を伸ばした



あの時君は
俺が寂しそうだよ

ならずと傍に
いるからと言って
頬を撫でてくれた



目の前の強い瞳が
どこか揺らめいている
ような気がして

そうせずには
いられなかった



龍は番なしには
在る事ができない
生き物だ

生涯をかけて
比翼連理の相手を
求め続けている



君の言う通りだ
俺は生まれてから
ずっと寂しかった



君の柔らかな声
優しい温度を
この身に感じた時

君こそが俺の
探し求めていた
相手だと悟ったんだ

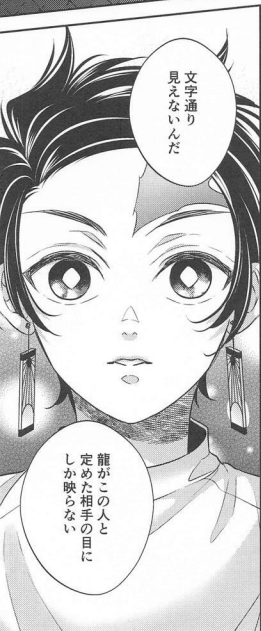


関係ない
俺が惹かれたのは
君の魂そのものだ

でもあの頃
俺はまだ子供で

ちょうど今日は
俺が生まれて百年目
龍の成人の歳だ

成龍として
伴侶を娶る事を
許される





君こそが
俺の魂の片割れ
なんだ



それでも
ごめんなさい



急になんて
決められません

婿入りと言っても
俺は人間で
あなたは神様でしょう

では君に
認めて貰う所から
始めるでしょうか

君もなかなか
頑固だな

愛する者の前では
ただの男なの
だがなあ

まずは
君の親御殿に
ご挨拶だ

それから仕事を
教えてくれ

えっ、仕事？
俺の家
パン屋ですよ!!

うむ!
知っている

君が毎日届けて
くれた供物は
とてもうまかった!



それに俺は

君の婿として
一刻も早く相応しい
男になりたい



なに！
人々の営みこそが
神の糧だ！

まさか！

炎龍様に庶民の
仕事なんてさせ
られませんよ



それから炎龍様は
俺の家族に
挨拶を済ませ

驚くほど
あっという間に
馴染んでしまった

かまどパン

有言実行とばかりに
パン作りにも
挑戦してみたけど

炎龍だけあって
火力に影響が
出過ぎ
てしまうらしく

ゴッオオ

あー!

ひゃあ!!

こちらは
少し相性が
悪いようだった

代わりに
人と接するのが
好きだというので

本人たつての希望で
店頭に出て貰う事に
したんだけど

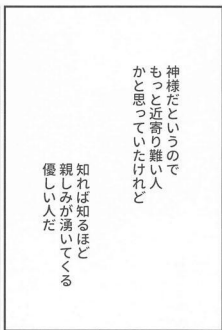
アツオオ

今更
にアツオオ
アツオオ

なんと
いうか
オーラが
すごい

炎龍様
エブロンとも
お似合いですね

ちなみに角と
尻尾は他の人には
見えないらしい



……って
仕事中だぞ！
何を考えてるんだ

神様相手に
不謹慎過ぎる

炭治郎

これじとやらは
どう使ったら
いいんだ

教えてくれる
だろうか

あっ！はい
それですね

ねえ見て
あの店員さん
格好よくない？

ほんとだ
イケメン！

何でもなく
なんかない

俺、ちよつと変だ

毛や……

ん？
どうした
炭治郎

いえ、何でも
ありません

煉獄さんの傍にいと
嬉しくなったり
もやもやしたり

まるで自分が
自分じゃなく
なつたみたいだ

炭治郎

果物をたくさん
いただいたの

炎龍様に
お裾分けして
差し上げて

うんじゃあ
お隣に届けて
くるね

お邪魔します

わあ
すごい
お屋敷だなあ

煉獄さんは
新居だなんて
言ってたけど



一緒に住む
とかとも
考えられない

毎朝毎晩ずっと
顔を合わせる
って事だもんな

寝起きの姿とか
想像できない…



うわああ

不謹慎!
不謹慎だぞ!!



炭治郎



一旦冷静に
なろう
深呼吸だ!

吸って!
吐いて!!

なあ、煉獄



二人目？



伴侶はいれば
いる程
楽しいからな

お前、男の
伴侶娶った
んだって？

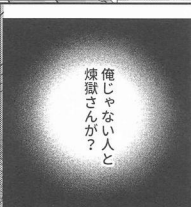
派手でいいが
二人目は女に
したらどうよ



絶対に

ないな！

ダメです!!



俺じゃない人と
煉獄さんが？



嫌だ
譲りたくない

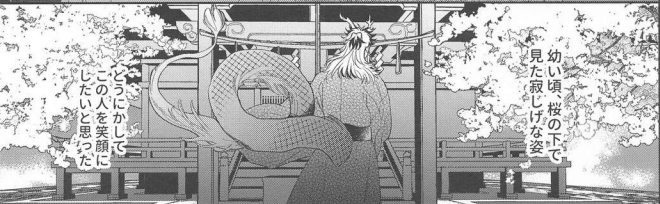


君…





来ていたのか
もしかして
今の話を…



幼い頃、桜の下で
見た寂しげな姿

どうにかして
この人を笑顔に
したいと思った



…俺

煉獄さんが
好きなんです



他の誰かじゃ
ダメなんだ

俺がこの人を
幸せにしたい

そうだ俺は
あの時からずっと

大切な初恋の人
なんです

だから誰にも
渡せません

煉獄さん
お願いします

俺が笑顔にして
あげたいんです

どうか俺の
伴侶になって
下さいませんか

炭治郎……

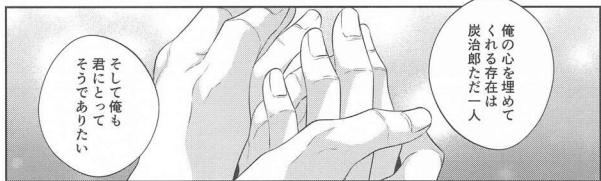
……



ああ、勿論だ

安心してくれ
龍の番は生涯
一人だけだ

唯一君だけを
愛し抜く



俺の心を埋めて
くれる存在は
炭治郎ただ一人

そして俺も
君にとって
そうでありたい



どうか永遠とわに
共に在あってくれ



はい……



……はい



ずっと
あなたのお傍に



この詫びは祝言で
派手に返させて
貰うからよ

野暮な真似
しちまった



ガリ



気にする
必要はない!

おかげで
分かり合える良い
きっかけになった



あア……悪いな



わあ、すごい
部屋ですね



雨降って
地固まるという
やっだ!



俺の部屋に
案内するのは
初めてだったな

どうか
気兼ねなく
寛いでくれ

これからは
君の部屋でもある
のだからな



時に炭治郎、君に
匂い付けをさせて
貰いたいのだが

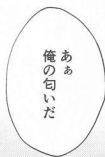


煉獄さんと
俺の…



君は俺の番なのだ
皆に知らしめて
おきたい

祝言までは
まだ間があるが



ああ
俺の匂いだ



匂いですか？

こういう事だろう



あまり俺を
喜ばせないでくれ

初夜前だというのに
手を出して
しまいたくなる



あの、そんな事
しなくても

ちゃんと
好きですよ



あの…
キスまでなら

俺、そういう
経験がないので

ぎゅ



…ふむ



きす、というのは
口付けの事
だろうか



ん…っ



んん…っ



例えば
こんな風に



70

それももっと深く
秘された場所には
塗り付けなくては

体液を交換せねば
匂い付けには
ならないからな



こんなの

俺の知ってる
キスじゃ……っ



例えばこの奥



だ、ダメです
そんなとこ

俺に触れられ
るのは嫌か

君がどうしても
嫌だというのなら
諦めるが



かひあっ

尻！

煉獄さんに
触られてる！



あつ…あ

あう

あ



その予行練習だ

ぱう

祝言の後には
初夜が控えて
いるからな



んあ
ひ…っ、う

あん

あつ

あう
あう



ア

お願…見ないで
ください…っ

恥ずかしい
全部見られてる

大好きな人に
こんな

んう
っう

はっ

あつ

それは了承
しかねる

愛しい者の
痴態をこの目に
焼き付けたい

っは

しご

はっ



初めて?!

っあ

っ...え

はっはっはっ

はっはっはっ

あ

ふ...っ

あ

君に痛い思いを
させぬようしつかり
学ばねば

はっはっはっ

それに俺も
初めてだからな

寝てませんっ

そんなに
寝められては
照れるな

はっ

っん

あ

ふ

初めてなん
ですか?!

こんなに
激しいのに
??!?

経験はなくても
自然と身が動く

神は性に
奔放なんだ

それに否が応でも
君に慣れて貰う
必要があるんだ

あ

あっ

はっ

はっ



そう、例えば
このように

あつ、あ

あ

ああ……っ！

くっ
くっ
くっ

くっ
くっ
くっ

くっ
くっ
くっ

んっう

っふ

あ

だめ……だめ
……です……っ

入っちゃ……っ

くっ
くっ
くっ

っん

あつ……う

ピクッ
ピクッ

大丈夫だ
今はまだ入れない

くっ
くっ
くっ

これから毎日
祝言まで
慣らしていこう

煉獄

炎龍様の想い人

—求婚編—

the first volume

発行◆2024年6月30日(7月31日第2版)

発行者◆りお(君どおっしよい!)

印刷所◆スターブックス様

連絡先◆X-ID: @miyanrio2 Pixiv: 422028 MAIL: miyasaka.franjipani@gmail.com

表紙デザイン: 鱗川睦月様 (@mutsuki_design)

この本は個人の趣味により作られた非公式ファンブックです。18歳未満の方(高校生不可)の購入及び閲覧は禁止です。無断転載、複製、使用、WEBやSNS等へのアップロード、フリマ等への出品禁止。

鬼滅の月 unofficial fanbook

煉獄杏寿郎

× 竈門炭治郎

成人向け

君とわっしょい！

りお

炎龍様の想い人
the first volume